実績報告面積等計算書

実施要領様式第9号の4の(2)「米の生産調整強化への対応」関係

当該年産の生産調整実施面積(a)		m²				
18年産の生産調整目標水準(b)		m²				
上限 (a - b)		(7) m²				
当該年産	小麦 ㎡	六条大麦 m²	大豆 ㎡	特定対象農産物 計 m²		
18年産の 作付面積()	m²	m²	m²	m²		
作付増加面積	m²	m ²	m ^r	(1) m²		
		(ウ) m´	(ア)又は(イ)のいずれ	か小さい方の面積		
	小麦 ㎡	六条大麦 ㎡	大豆 ㎡	特定対象農産物 計 ㎡		
助成対象面積						
品質上位区分比率	%	%	%			
出荷単位の平均値	%	%	%			
単価 ()	円/10a 27,600	円/10a 18,200	円/10a 20,200			
-1 5	小麦計	六条大麦計	大豆計	交付申請額計		
助成額 (× ÷1,000)	円	円	円	円		
小数点以下は切り捨て						
新技術の導入状況(記 導入した	新技術	新技術を導	算入した 導入し	していない		
(技術を導 <i>)</i>	(した作物))			

特定対象農産物以外の作物に技術を導入した場合は、その農産物の作付面積も記入する。

実施要領様式第9号の4の(3)「経営面積の拡大」関係

当該年産の 経営面積(A)	ḿ	麦跡大豆の 拡大面積(B)	ḿ				
18年産における 経営面積(C)	m²	経営面積の差 上限 (A+B-C)	(7) m²				
<u> </u>							
	小麦 ㎡	六条大麦 ㎡	大豆 ㎡	特定対象農産物 計 m ^²			
当該年産 作付面積()			111				
具体的な計画を有していない場合は、見込みの面積を記入する。							
18年産の 作付面積()	ḿ	ḿ	ḿ	mí			
	l m'	m²	m	má			
(2)生産調整強化の の面積()	III	m̂	<u> </u>	m			
当該面積 - 18年 産の差()	m²	m²	m²	(1) m²			
屋の左()							
農地の出し手 あった期間平		(ウ) m²		(I) m²			
				(ア)又は(イ)の			
		(I) - (ウ) m [*]		いずれか小さい面積			
			1				
	小麦	六条大麦	大豆	特定対象農産物			
	m²	m²	m²	計 m²			
助成対象面積							
助成見込み面積は、(I) - (ウ)の面積を各特定対象農産物の当該年産作付計画の範囲内で分配する。							
品質上位区分比率	%	%	%				
出荷単位の平均値	%	%	%				
単価	円/10a	円/10a	円/10a				
()	27,600	18,200	20,200				
助成額	小麦計	六条大麦計	大豆計	交付申請額計			
(× ÷ 1,000)	円	円	円	円			
小数点以下は切り捨て							
新技術の導入状況(記 導入した		新技術を導	算入した 導入し	ていない			
与八0 <i>に</i> (技術を導 <i>)</i>		()				

特定対象農産物以外の作物に技術を導入した場合は、その農産物の作付面積も記入する。